

出勤者数の削減に関する取組内容について（学校法人加計学園）

（１）定量的な取組内容

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、学園では「新しい生活様式」を取り入れ、全教職員を対象として実施しています。

現在、全教職員のうち緊急事態宣言中、宣言対象地域にある、大学・専門学校・中学校・高等学校の事務職員を対象として、テレワークを含め、時差出勤及び短時間勤務などの取り組みを報告するよう指示しております。

なお、教育職員につきましては、オンライン授業などの取り組みを行っていますが、今回の出席者削減率を求めるための報告は義務化していません。

算定の対象とする従業員の範囲（注１）	目標内容	目標値
テレワーク報告対象者（全従業員の 24%） ・ 報告を対象とする職種：事務職員 テレワーク報告対象外の者 ・ 現場作業が必要な部門又は職種：守衛・管理人 ・ 教育職員	・ 在宅勤務率 ・ 実施率（在宅・時短・時差を含む）	・ 70% ・ 80%以上
【主たる部門・テレワーク報告対象者割合（所在地）】（注４）		
学園本部・従業員の 80%（岡山県岡山市） 岡山理科大学岡山キャンパス・従業員の 21%（岡山県岡山市） 倉敷芸術科学大学・従業員の 40%（岡山県倉敷市） 岡山理科大学附属中学校・高等学校・従業員の 14%（岡山県岡山市） 岡山理科大学専門学校・従業員の 30%（岡山県岡山市） 玉野総合医療専門学校・従業員の 14%（岡山県玉野市）		

実績報告期間（注３）	実施内容	達成率
令和３年５月１７日～６月１８日	・ 在宅勤務率	・ 12%
	・ 実施率	・ 48%

（２）具体的な取組や工夫

テレワーク推進に向けた具体的な取組・工夫
・ オンライン会議システムの奨励 ・ 会議や研修を原則オンライン化 ・ Web メールを活用
出勤者数削減に向けた具体的な取組・工夫（テレワーク関連を除く）
・ 時差出勤の奨励 ・ ローテーション勤務の推進

注1. 算定の対象とする従業員の範囲については、テレワーク実施可能な社員の割合、及び範囲（対象とする部門又は職種、あるいは現場作業が必要等によりテレワーク実施可能でない部門又は職種等）を記載してください。

注2. 出勤者数の削減率の目標値と実績値を記載してください。出勤者数の削減率の実績値の算定に当たっては、テレワークに加えて、休暇取得等によるものも含めてください。

注3. 実績については、算定の対象とした期間を明確にしてください。

注4. 必要に応じ、本社、支社、地域事業者等で区分して記載してください。特に主要な支社・事業所や、緊急事態措置区域にある支社・事業所については積極的に記載してください。

備考：各企業・団体において、さらに補足して公表すべき内容がある場合には、適宜追加して記載ください。